

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	人家に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策		事業番号、事業名	14 急傾斜地崩壊対策等		補助・単独別		補助		建設部 砂防課									
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	翌年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択
必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク													
1	長野市	おおあか ねごし 大岡根越	重力式擁壁工 L=100m	8000万円	150万円 2000万円	H27	A	A	A	A	A	84	A	保全対象に災害時要援護者施設がある。H22は斜面崩壊が発生しており、早期に対策を行う必要がある。	必要性、重要性、緊急性が認められる。				
2	阿南町	あわの 粟野	吹付法枠工 L=170m	1億5000万円	100万円 2000万円	H27	B	A	A	A	A	82	A	保全対象に人家5戸、災害時要援護者施設がある。近年は落石も発生しており、早期に対策を行う必要がある。	重要性、緊急性が認められる。				
3	千曲市	ふじ 藤ノ木	重力式擁壁工 L=150m	1億円	150万円 2000万円	H27	B	A	A	A	A	82	A	保全対象に災害時要援護者施設がある。近年は落石も発生しており、早期に対策を行う必要がある。	重要性、緊急性が認められる。				
4	南牧村	あざむら 湯沢	重力式擁壁工 L=100m	8000万円	75万円 1500万円	H27	B	A	A	B	A	81	A	保全対象に人家4戸、災害時要援護者施設がある。H22は斜面崩壊も発生しており、早期に対策を行う必要がある。	重要性が認められる。				
5	上松町	しま 島	重力式擁壁工 L=250m	1億7000万円	150万円 2000万円	H27	B	B	A	A	A	77	A	保全対象に人家14戸、県道等がある。近年は落石も発生しており、早期に対策を行う必要がある。	緊急性が認められる。				
6	安曇野市	ありあけえん 有明苑	吹付法枠工 L=80m	1億5000万円	100万円 2000万円	H27	B	B	A	B	A	76	A	保全対象に災害時要援護者施設がある。近年は小崩壊も発生しており、早期に対策を行う必要がある。	斜面崩壊対策の必要は認められる。				
7	松川村	みなみけ 南海渡	重力式擁壁工 L=650m	4億1000万円	円 円		B	C	A	A	A	69	B	地元の要望もあり事業の必要性はあるが、近年の斜面の変状が少ないため、ほかの危険箇所の着手を優先して経過観察とし、H24新規箇所としては見送りたい。	重要性がやや低い。				
合		計	7箇所	11億4000万円	725万円 1億1500万円		A：配点の75%以上 B：50%以上75%未満 C：50%未満												